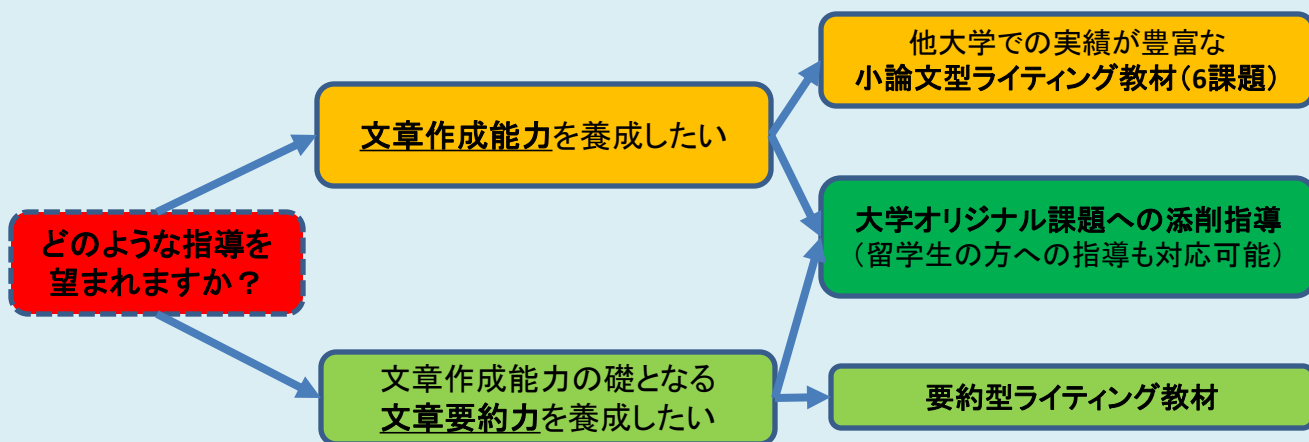


通信添削のZ会のライティング講座

Version Up

Z会のサービスで最もご評価いただいている「ライティング講座」が、さらに多様なご要望にお応えします！

「Z会ライティング講座」サービス選択フロー



ここがポイント！ Z会のライティング指導！

- ・他社にはない高い利用率と、表現・表記だけに留まらないていねいな指導を誇る「小論文型ライティング教材」 →P.3
 ※入学前課題の答案提出率は約93%！（指導答案枚数は約13,000枚）
- ・「要約型ライティング教材」は、
 文章内容をまとめる力の養成に最適 →P.2
- ・大学オリジナル課題への添削指導も可能
 課題分量や指導内容の軽重に合わせてお見積りします
- ・「学内予算対応型」「受講者負担型」のいずれの実績もあり
- ・大学・学部名、校章等を冊子に入れることも可能です



修学時期と目的に合わせたご利用をぜひご検討ください

入学前教育

(ご利用例)AO・推薦入試合格者への入学前学習課題

初年次教育

(ご利用例)文章表現指導科目の補助課題
 (ご利用例)オリジナル課題への指導

キャリア教育

(ご利用例)記事をもとにした要約文・意見文への添削指導

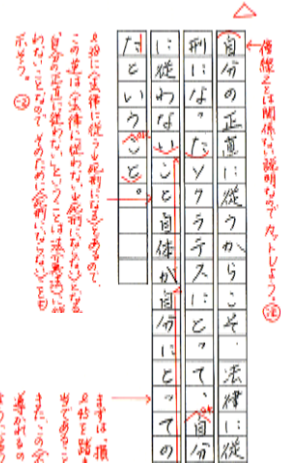
要約型ライティング教材

Z会では、高等教育機関からのご要望をもとに、「要約型ライティング教材」をリリースいたしました。

【どのような教材なの？】

意見文・論述文を書くための前段階となる「課題文を理解し、まとめる力」の養成に最適です。

- ①問題文を読み、キーワードから話題をつかむ
 - ②段落ごとのキーセンテンスをつかむ
 - ③キーセンテンスをつなげて要約文をつくる
 - ④字数制限に合わせて主要な部分にしぼり、要約文を完成させる
- 「学習の要点」の内容を「例題」「練習問題」で実践することで、文章要約のコツをつかむことができます。
もちろん、これまでの小論文型教材で定評のある提出課題&添削指導付きです！



●教材の構成(4部構成)

①学習の要点

②練習問題

③提出課題

④添削指導

●教材ラインナップ・全3レベル(1レベル2,500円 添削付き)

- 基礎レベル(課題文1,500字程度まで→80字~100字要約・提出課題2題) ■ 抽象度の高くない短めの課題文を、短い字数でまとめる演習
- 標準レベル(課題文1,500字程度まで→100字~150字要約・提出課題2題) ■ 抽象度のやや高い短めの課題文を、少し多めの字数でまとめる演習
- 発展レベル(課題文1,500字以上→150字~200字要約・提出課題2題) ■ 抽象度の高い長めの課題文を、多めの字数でまとめる演習

●学習の流れ

学習の要点	文章を要約する際に心得ておくべきことを学習します。「大意の要約」「キーセンテンスの抽出」「主要な部分のまとめ方」などを学習し、最終的に「要約文のまとめ方」のポイントをつかみます。
例題	課題文の実例をあげ、「学習の要点」で学んだ手順に従って要約のしかたを具体的に解説します。各段落のキーセンテンスから大意をつかむ → 全体の内容・構成面から主要な部分を考えるという手順を、課題文をもとに行い、解説します。
練習問題	例題までで学んだことをもとに、練習問題に取り組みます。すぐに要約に取り組むのではなく、「段落ごとの要旨への空所補充問題」「文章全体のキーワードの抽出問題」「問題文の構成をまとめる問題」に取り組むことにより、課題文への理解を深めた段階で、全体要約問題に取り組みます。
講義	練習問題の解説を、先生と学生の講義形式で解説します。最後に「要約のコツ」を示しています。
添削問題①	これまでの学習を踏まえて、提出課題の1問目に取り組みます。練習問題までとは異なり、「要約しなさい」という設問のみの形式となっています。
添削問題②	これまでの学習を踏まえて、提出課題の1問目に取り組みます。練習問題までとは異なり、「要約しなさい」という設問のみの形式となっています。出題レベルは添削問題①と同程度です。
添削指導	提出された添削問題①②について、添削指導員がそれぞれ50点満点で採点し、添削指導を入れます。不要な内容、不足している内容等への的確な指導と、どのように直せばよかったのかについてアドバイスを施します。
添削済み答案・模範解答と解説	添削指導員によって添削された答案を返送します。添削問題①②の模範解答と解説が同封されます。

小論文型ライティング教材

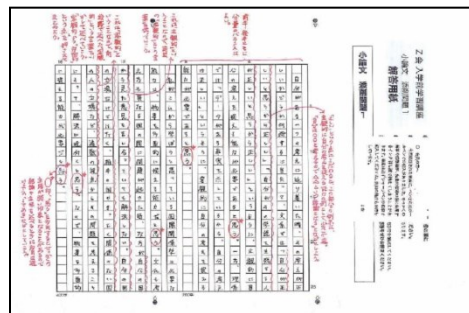
高い提出率を誇り、成果の上がる小論文型のライティング教材です。

【どのような教材なの？】

あらゆる科目に必要な「論理的思考力」「文章表現力」が身につきます。

- ①主張（設問の要求に従って自分の立場を考える）
- ②根拠（なぜその立場をとるのか、その根拠を示す）
- ③設問の要求に従って根拠としてふさわしい例を挙げる
- ④(②③)をふまえて①を再提示する

段階的に推敲していくことにより、主張だけではなく、根拠と事例を挙げ、説得力のあるレポートや論文を作成することが可能となります。



【採用実績大学】明治大学・神奈川大学・國學院大學・明治学院大学・立教女学院短期大学・中京大学など

●教材構成(4部構成)

①添削問題編

②模範解答

③添削指導

④個人成績表

●教材ラインナップ・全6課題(1課題2,500円 添削付き)

基礎編テーマ型・課題文型(400字) ■日常生活や自分自身に関する身近なテーマを取り上げながら、「自分の意見」の作り方の基本を学習。
標準編テーマ型・課題文型(600字) ■社会的な事柄にも視野を広げ自分との接点を見出しながら、設問に応じた「自分の意見」の作り方を学習。
発展編テーマ型・課題文型(800字) ■抽象的なテーマや社会問題に取り組んで論点の絞り込み方を学び、独自性のある「自分の意見」の作り方を学習。

●学習の流れ

添削問題	身近な問題から社会的な問題まで、レベルに応じて幅広いテーマを出題しています。
ヒント	『添削問題』の出題意図や取り組むにあたっての考え方を示しています。 添削問題を書き上げるための「手がかり」を与えることで、思考の糸口がつかめるようになっています。
ワーク	『添削問題』を書き上げるために必要な「思考のプロセス」を、小問形式で取り上げています。 実際に手を動かしながら各小問に取り組むことで、『添削問題』を書き上げるのに不可欠な「主張」「根拠」「具体例」といった要素を、漏れなく自分の文章に盛り込めるようになります。
チェック	『ワーク』で取り組んだ内容を見直すことで、作成した「思考のプロセス」を再確認することができます。
構成	『ワーク』で取り上げた内容を文章として構成するための方針について説明します。 『構成』を確認してから文章を書き始めることで、一貫性のある文章を作成できるようになります。
発展	『添削問題』を一步進んだ考察をするために必要な視点を説明します。『発展』の内容を踏まえて論述を進めることで、単なる文章作成学習にとどまらない広い視野を持つことができるようになります。
解説	『ワーク』などで学習した事柄に触れながら、『添削問題』へのアプローチを指導します。
模範解答例	出題要求を満たした合格レベルの答案例を二つ掲載しています。異なる視点から書かれた答案例を見ることで、『添削問題』に対する視点を深めることができます。

大学オリジナル課題への添削指導についても、ご相談ください

(実績例) 初年次教育で学生の提出した課題について、大学の基準に沿って指導を入れてほしい

→ 基準内容をヒアリング・共有したうえで、Z会で添削指導

(実績例) 学生の提出答案について、表現・表記部分のみ指摘をしてほしい

→ 実施枚数、添削項目に応じてお見積りいたします。

★導入大学の声～國學院大學

【入学前学習小論文講座の採用経緯】

國學院大學では、基盤的能力としての日本語力の育成に力を入れている。

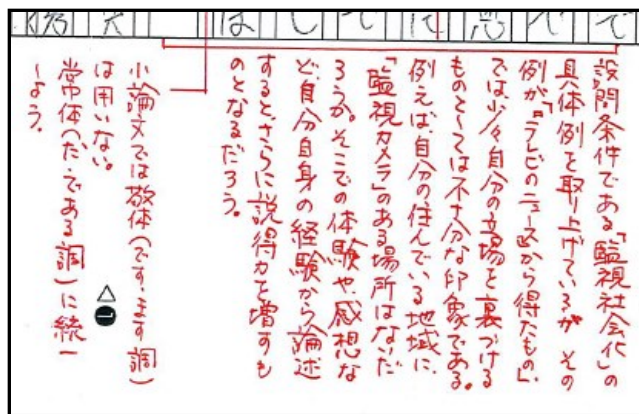
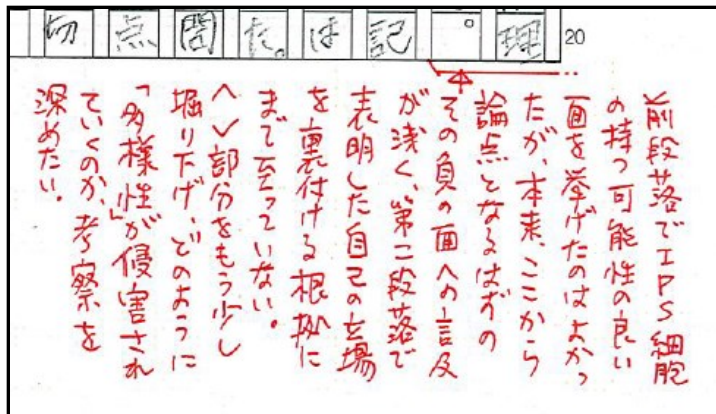
入学後の学修過程では、全ての学部で試験や課題レポートなどにおいて、論理的思考力に基づいてまとめた文章を作成することが求められるので、推薦合格者の皆さんには、入学前にこの講座を利用して、大学における学修に必要な文章表現力を養っていただきたいと考えて採用を決めた。

【実施後の評価】

教材の使いやすさや、受講者の学習状況(提出率92%)に関しては学内でも高く評価している。実施後の受講者アンケートからも、文章の書き方が分からなかった学生や、書くことを苦手としていた学生が、この講座を通じて自信を付けたり、抵抗がなくなったと答えている。成績データから見られる成長を考えても、次年度以降も継続をしていく予定である。



★きめ細かい添削指導が大学担当者様および受講者に好評です



★受講者の成長・成果（各大学の指導報告書より）

【とくに成長が見られる内容面の改善事例】

抽象的な根拠・事例 → 具体的な根拠・事例への変化 ・ 結論部分での曖昧性の改善
論の繰り返し → 反論を想定しての論の展開・深化 ・ 全体1段落構成 → 全体4段落構成

【とくに成長が見られる表現表記面の改善事例】

接続的口語表現(なので → したがって) ・ 呼応表現の帰結 ・ 指示語の多用 ・ 略字 などの改善

★実際に取り組んだ受講者の声

私は小論文をやるのが初めてだったので大学に入る前に学習できて、とても良かったです。

小論文を書く機会がなかったのでこの時期に勉強することができて良かったです。答案に書かれたアドバイスもとても細かくていいので、わかりやすかったです。大学に入り、小論文を書くことがあれば活かしていきたいと思います。

小論文の書き方などがあまりわからなくて、大学に入学した後の課題など、とても不安に思っていました。この講座を受けて、小論文の書き方を一から学ぶことができて、なんとなくコツが掴めたように感じます。

私は元々、文章を書くことが苦手で、どのように文章をまとめたらいいいのかも分からなかったのに、今回の小論文講座によって、まとめ方や構成の仕方などとても勉強になり、大学に入る前に理解できて本当によかったです。

入学前学習講座は、入学後にも役立つような学習だった。

普段なじみのない文章だったので、語句の意味・筆者が伝えたいことを読み取ることが難しかったです。けれど、新しい言葉を調べ、文章が少しずつ理解できると嬉しくなりました。

株式会社 Z会 営業部ソリューション営業課 大学法人担当

電話： 03-5289-7808 月曜 - 金曜(祝日は除く) / 10:00 - 18:00
e-mail: daigaku-info@zkai.co.jp 担当：加藤

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2-3 Z会御茶ノ水ビル6階

